

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
保健医療福祉行政論Ⅱ	3年次 前期	必修	講義	1単位（30時間）	三宅 久枝 ※
授 業 概 要					
<p>人々の健康や生活は様々な保健医療福祉の制度によってまもられ、向上が図られている。本科目では、わが国の保健医療福祉制度の変遷と主要な保健医療福祉制度を学修する。</p>					
到 達 目 標					
<p>1. 近代日本における保健医療福祉行政の変遷の要点を述べることができる。 2. 保健医療福祉行政の今日的課題を述べるができる。 3. わが国の主要な保健医療福祉制度について、各制度の根拠、実施主体、制度内容、利用方法などを述べるができる。 4. 到達目標3に関する講義を1年次受講の保健医療福祉行政論Ⅰの復習を行った上で受講することができる。</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1-2	<p>1. 近代日本における保健医療福祉行政の変遷</p> <p>1) 近代日本における変遷</p> <p>①明治・大正時代から第二次世界大戦時 ②第二次世界大戦直後</p> <p>③高度経済成長期から平成にかけて ④平成以降</p> <p>2) 保健医療福祉行政の今日的課題</p>				三宅 久枝 ※
3-15	<p>2. わが国の主要な保健医療福祉制度</p> <p>1) <小テスト>わが国の保健医療福祉行政・財政の仕組みと社会保障の概要</p> <p>①保健医療福祉行政論Ⅰの復習テスト</p> <p>②テストの解説と最新の財政・保健データの情報提供</p> <p>2) 主要な保健医療福祉制度</p> <p>①地域保健 ②社会保障・社会福祉 ③医療保障 ④介護保険</p>				
学 習 方 法					
<p>講 義、小テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本科目の学修内容は非常に幅広く、理解するだけでなく暗記が必要となるものも多い。そのため、各回終了後に復習を行い、講義内容を確実に理解しておくことを強く推奨する。 ・看護師・保健師国家試験出題内容に直結する内容であるため、国家試験受験勉強と併せて学習をすすめると受験勉強の学習効率が上がる。 					
評 価 方 法					
<p>[評価方法]</p> <p>小テストの得点と科目修了試験の得点の合計得点を評価点とする。（小テスト20%、科目終了試験80%）</p>					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
<p>[教科書]</p> <p>標準保健師講座 別巻1 保健医療福祉行政論 藤内修二編 医学書院</p> <p>厚生指針 国民衛生の動向 (財)厚生統計協会</p>					